



地域医療連携新聞

No.95

令和2年8月号
(隔月発行)発行/朝日大学病院 患者サポートセンター
(地域医療連携室)
岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL.058-253-8001 (代)
TEL.058-253-8920 (直) FAX.058-253-8910 (直)

最近の話題・トピックス

「現在の当科での外科治療について」

外科 田中 秀典

当院外科・消化器外科の診療体制と、おもに消化器癌に対する標準治療の現状についてご紹介します。

このたび令和2年4月より当院外科・消化器外科の診療体制が刷新され、新たに診療部長として田中が赴任いたしました。以下、太和田昌宏准教授、操佑樹講師の3人で診療を行っていますが、昨今の医師不足の波は当科にも押し寄せており、残念ながら以前よりも減員となっています。よって、毎週水曜日の外来を休診にせざるを得ない状況となり、皆様にはご迷惑をおかけしておりますことは、甚だ心苦しい限りです。現在、岐阜大学医学部腫瘍外科と緊密な連携を図り、外科医の充足を喫緊の課題として鋭意取り組んでいますので、今しばらくのご理解をいただければと思います。

診療対象疾患は、一般外科・消化器外科領域の疾患を概ねカバーしており、消化器内科と連携して、診断から治療まで当院で完結できる診療を心掛けています。そして、「最良の治療は標準治療である」をモットーに、各診療ガイドラインに準拠した質の高い治療を正確に行ってまいります。

それでは、おもな領域の当科での治療についてご紹介いたします。

① 食道

食道癌の治療については、その手術の侵襲は極めて大きく、また術後管理もやや特殊で高い専門性を必要としますので、治療はハイボリュームセンターで行われるべきと考え、当科では行っておりません。対象症例については、責任をもって岐阜大学医学部附属病院をはじめとする当科連携機関に紹介させていただきます。

食道良性疾患、特に食道裂孔ヘルニアの手術治療については当科において腹腔鏡下手術での治療が可能です。ご高齢の患者さんにも、比較的低侵襲で行うことができます。

② 胃・十二指腸

胃癌に対する腹腔鏡下手術はcStage I においては概ね標準治療に位置づけられており、当科でも積極的に行っています。現時点でcStage II 以上の胃癌に対して腹腔鏡下胃切除術は推奨されていませんので、当科では開腹による定型手術(D2 郭清)を行っています。その後、ガイドラインに準じて術後補助化学療法(S-1投与あるいはS-1+ドセタキセル療法など)を行います。

一方、術前化学療法や非治癒因子がある場合に化学療法を施行した後に手術が可能となるコンバージョン手術も最近では行われるようになってきていますが、まだエビデンスはありません。これらの症例については、治療法の選択肢となり得るといふスタンスで、患者さんへの十分なインフォームド Consent のもと行っています。

③ 小腸・大腸

ガイドラインにおいて、大腸癌に対する腹腔鏡下手術は大腸癌手術の選択肢の1つとして行うことを弱く推奨する(推奨度2・エビデンスレベルB)となっており、個々の手術チームの習熟度を十分に考慮して適応を決定するよう推奨されています。当科では常勤医全員が十分な経験を有すすでに多くの症例の蓄積してきていますので、大腸癌の部位にかかわらず腹腔鏡手術を積極的に行っています。

また下部直腸癌においては、以前は肛門を温存できなかった症例でも、最近では診断の精度向上や手術手技の進歩により温存できる機会が増えています(括約筋間直腸切除術)が、この術式は専門的な手技を要するため当科では基本的には行っていませんので、患者さんの希望に応じて岐阜大学医学部附属病院など当科連携機関に紹介させていただきます。

大腸癌に対する薬物治療は近年目覚ましい進歩を遂げ多様化してきていますが、消化器外科医として最新知識を備え、外科治療を含む最適な集学的治療を選択し実践しています。

④ 肝・胆・膵

この領域の特に悪性疾患に対する手術は高難度のものが多く、このところ当科ではやや手薄となっていました。これらについても今後は積極的に行ってまいります。

肝切除は門脈血行支配に基づいた系統的切除と非系統的切除に大別されます。非系統的切除は亜区域未満の部分切除として行われることが多く、肝機能の不良な硬変合併肝癌や転移性肝癌などで選択されます。系統的切除はグリソン鞘茎の走行に基づいた切除であるため、阻血肝の遺残や胆汁漏のない安全で優れた肝切除術式です。原発性肝癌に対する手術治療は、肝予備機能が許す限り系統的切除を行います。

肝腫瘍に対する腹腔鏡下手術の保険適応には施設基準が必要となっています。当科では、今後施設基準を取得すべく、まずは安全に施行できる肝下領域の表面や辺縁あるいは外側区域に局在している肝外突出型の病変に限って行っています。

胆道癌の外科治療は、肝切除または膵切除を要することが多く、侵襲が大きい術式を選択せざるを得ませんので、患者因子としては心肺機能などの全身状態が耐術可能か慎重に判断しなくてはなりません。一方、局所因子としては、両側への肝動脈浸潤・門脈浸潤や二次分枝より末梢への浸潤などがあっても、本邦では血管合併切除再建、肝左あるいは右三区域切除などを行うことにより治療切除となり得ることから、ハイボリュームセンターを中心に積極的に外科的切除術が行われています。当科では、血管切除再建を必要としない標準的な手術は行いますが、それ以外は連携機関に紹介させていただきます。

胆石症や胆嚢炎に対する胆嚢摘出術は、腹腔鏡下手術を第1選択として行っており、さらに患者さんのご希望があれば単孔式での腹腔鏡手術も対応可能です。

膵癌に対する外科治療は、胆道癌と同じく高侵襲手術が必要となるものがほとんどですが、当科では血管合併切除を必要としない膵頭十二指腸切除術あるいは尾側膵切除術については十分な経験を有しており積極的に行っています。また最近、Prep-02/JSAP-05試験:切除可能膵癌に対するGemcitabine+S-1併用術前化学療法の第II/III相試験の結果が報告され、切除可能膵癌に対するGS併用療法による術前補助化学療法は、統計学的有意に生存期間を延長することが示されたのを受け、当科でもこれを実践していきます。

⑤ ヘルニア、救急外科

鼠径部ヘルニアに対する手術は当科の伝統でもあり、毎年たくさんの患者さんが治療を受けられます。現在では最新のONFLEX meshを導入して直視下手術を基本とし、また患者さんのご希望があれば腹腔鏡下手術:TAPPにも対応しています。

急性虫垂炎は、従来は緊急開腹手術が標準治療でしたが、近年は画像診断技術の進歩、抗菌薬の開発や腹腔鏡手術の普及により治療法が多様化してきています。当科では各症例に応じて、エビデンスに基づいた適切な治療を選択し実践しています。

以上、最近の当科での外科治療の現状をご紹介させていただきました。紙面の都合上、すべてをご紹介することはできませんが、患者さんに喜んでいただける治療、安心していただける治療を心掛けています。そして何より、地域の先生方のご指導、ご協力があってこそ朝日大学病院です。今後ともご高配賜れば幸甚に存じます。

新任医師のご紹介

7月より

整形外科
助教
よしだ かずき
吉田 和樹



診療医ご案内



(令和2年8月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	尾松	八木	八木/坂元	向井	林/中畑	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	福田	—
	予約診	八木	林	尾松	坂元	向井	—
循環器内科		瀬川	藤井 (非常勤)	瀬川	川口(智)	次田	土井 (心臓血管外科) (月1回不定期)
		田中(新)	伏屋	田中(新)	渡辺 (非常勤2・4週)	瀬川	大倉(宏) (月1回不定期)
腎臓内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操/大橋(宏)	大野/野老山	大橋(宏)
総合内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	大橋(宏)	大野	大橋(宏)
糖尿病・内分泌内科	1診	佐々木(昭)	武田	佐々木(昭)	佐々木(昭)	武田	武田
	2診	杉本	杉本	和田	杉本	杉本	佐々木(昭)
	3診	梶浦	—	梶浦	梶浦	和田	—
呼吸器内科		豊吉	舟口	柳瀬 (非常勤)	舟口	豊吉	豊吉
外科		操	田中(秀)	—	太和田	田中(秀)	担当医
		—	—	—	—	太和田	—
乳腺外科	1診	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順) (2・4週目)	担当医 (予約診のみ)
	2診	北澤	北澤	—	中神 (非常勤)	北澤	
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	大倉(睦)	郭
		岡	板津	加納	板津	—	加納
整形外科	初診	河合・足立	吉田	塚田/山賀 (2・4週目)	星野	前田	担当医
	予約診	—	星野	前田	河合	大友	今泉 (第1週)
	予約診	青芝	—	日下	吉田	日下 中島(午後)	塚原・河合 (第2週)
	予約診	—	今泉	足立	塚原	今泉	松岡 (第1・3週)
眼科	1診	佐本	佐本	佐本	—	佐本	—
	2診	—	—	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原(英)	土屋 (非常勤)	江原(英)	江原(英)	江原(英)	江原(英) (第1・3週)
		加藤	加藤	—	加藤	加藤	加藤 (第2・4・5週)
婦人科	1診	藤本	川島(英) (嘱託医)	川島(英) (嘱託医)	藤本	藤本	藤本 (不定期)
	2診	川島(英) (嘱託医)	藤本 (不定期)	—	川島(英) (嘱託医)	川島(英) (嘱託医)	—
放射線治療科		田中(修)	田中(修)	田中(修)	牧田 (非常勤)	田中(修)	—
頭頸部外科 耳鼻咽喉科	初診	長谷川	長谷川	非常勤	松塚	長谷川/松塚	松塚
	再診	—	松塚	—	長谷川	—	—
歯科・口腔外科	6階	谷口/岩崎	大橋(静)/岩崎	渡邊(一)/岩崎	石橋/岩崎	大橋(静)/岩崎	担当医
	5階	村松/鶴飼	村松/松原	江原(雄)/松原	江原(雄)/長縄	長縄/高橋	担当医

[ご案内] ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。